

つくし野テニスカレッジの施設

日頃よりつくし野テニスカレッジをご愛顧いただき誠にありがとうございます。

4月23日に4都府県に緊急事態宣言が発令されました。当テニススクールは休業要請対象施設に該当しませんので、引き続き、通常営業を致します。

つくし野テニスカレッジの敷地面積は約 6500 m² (約 2000 坪弱/コート 3 面 クラブハウス 駐車場 子供英会話スクールのつくし野英語学院とつくし野駅前みかん農園の施設) となり、大規模施設に該当しますが、通気性、換気性、施工構造上の観点を含め対象外の施設となります。

テニスカレッジのインドアは 60 秒でアウトドアに出来る自動開閉屋根設備に加え、コート周りの壁面を 1, 2 番コートは約 50%、3 番コートでは約 60%の白のメッシュ生地 (ターボスクリーン: 通気性が良く風圧、雨を防ぎ、防災製の政府認定の生地) と緑の防災製ビニールカーテンの 2 種類を採用致しました。コートの中央部とコート上層部の白のメッシュ生地 (ターボスクリーン) を東面、西面に配置し、80%の強風、80%の雨の吹き込みをおさえますが、空気の流れを遮る事無く、外気を常時取り入れております。

つくし野テニスカレッジのコート内はインドアの環境を維持し

アウトドアと同等の換気量を誇ります。



緊急事態宣言が発令中は、緑のカーテン全面を開け広げ、より換気の良い状態で、テニス楽しんで頂ける環境を、維持して参ります。

また、屋根のテント素材は雨を防ぎながら有毒な紫外線を約 100%近くカットする最新素材を採用しております。



クラブハウ斯拉ウンジ側は全面窓とドア、フロント側には大開口の窓で十分な換気が取れております。

引き続き感染防止対策に細心の注意を払って通常営業致します。

つくし野テニスカレッジ

中村匡秀 藤井健太郎